

令和5年1月11日

愛知県教育委員会教育長 殿

公立夜間中学の設立についての請願

住 所 [REDACTED]
(団体名) 公立夜間中学の設立を求める愛知連絡協議会
氏 名 共同代表 笹山悦子 大橋基博
電話番号 [REDACTED]

1 請願の趣旨

2016年に「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保に関する法律」が成立し、都道府県と指定都市は「夜間中学等における就学の機会の提供その他必要な措置を講ずる」責務が明記されました。11月下旬、愛知県は「設置」を発表しましたが、その内容はまだはっきりしていません。なかでも、愛知県が示した「定時制・通信制アップデートプラン(案)」の「夜間中学」は、「日本語の基礎を学ぶための夜間中学校」とされています。この「夜間中学」が本当に私たちの求める「誰でもが学び直しのできる夜間中学校」となるのか、そのための条件整備がどうなるのか、当事者や支援者への十分なニーズ調査が行われずに提案されたことには、困惑を覚えます。

そこで私たちは、学習者の切実な願いと、基礎教育の機会保障という行政の責務にかんがみ、次の3項目の早急な実施を要請します。

2 請願項目

(1) 学習者、支援者ら関係者の要望を十分に反映できるニーズ調査を、愛知県と民間団体からなる作業委員会(仮称)で協議し、愛知県全体で実施してください。

(2) 私たち民間団体等を加えた設置検討委員会(仮称)を作り、愛知県内の義務教育未修了者や外国人児童生徒数の実態にふさわしい内容・校数の「夜間中学設置方針」を策定してください。

(3) 上記の作業委員会、設置検討委員会の審議結果を十分踏まえ、愛知県内に必要かつ十分な内容、要員、施設、規模を備えた公立夜間中学を設置してください。

